

ディスプレイ制作の技術向上

花き装飾コース

1. はじめに

私が就職する園芸店では、季節ごとに売り場のレイアウトや、商品の置き方が変わるため、お客様が商品を探しやすく、季節感のある売り場作りが大切になる。そこで、お客様の目をひく売り場作りの要となりうるディスプレイについて深く学びたいと考え、卒業制作では、大型ディスプレイの制作に取り組むこととした。今回、愛知県江南市にある国営木曽三川公園フラワーパーク江南及び、岐阜県可児市にあるぎふワールド・ローズガーデン(以下、ローズガーデンという。)から依頼をいただき、それぞれにクリスマスのディスプレイを制作し設置することとなった。今回は、花き装飾コースの那須野美月さんと2人で取り組んだローズガーデンについてのみ説明する。

2. 制作内容

(1)打ち合わせ① 10月25日

ローズガーデンの上野恵氏とデザインを検討するとともに使用資材の確認を行った。

(2)試作① 11月5日

1回目の打ち合わせをもとに試作を行った。試作を行ったことで、アレンジの完成形の大まかなイメージと、1つのアレンジに使用する花材の量を確認することができた。

(3)打ち合わせ② 11月7日

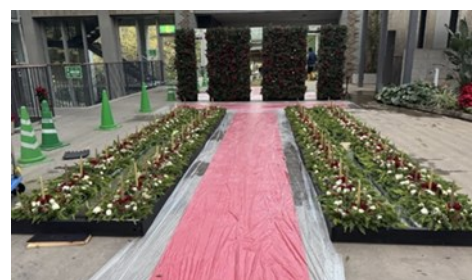
試作を上野氏に見せたところ、オレンジのバラは使用せず、オーナメントを増やす、シルバートニアなどの実物を追加し、キャンドルを大きくナチュラルな色にすることとなった。また、展示期間が長く、切り花のアレンジ一回では花が悪くなりメンテナンス増えるので、前半と後半でデザインを変えることにした。

(4)試作② 11月8日、12日

2回目の打ち合わせ結果を踏まえて再度試作を行った。前回よりもボリュームが増してナチュラルなクリスマスアレンジにすることができた。

(5)施工① 11月28日、29日

10トレイを横に並べた列を4列制作することとした。最初に40トレイ全て、オアシスセット、グリーンカット、キャンドル・グリーン挿しを行った。アレンジは、赤バラ、白バラ、オーナメント、実物の順番で挿した。グリーンの処理では予定よりも時間掛かってしまい、1日目で4分の1程しか終わっておらず、効率を上げるため、2日目は流れ作業とした。さらに、バラ、オーナメント、実物の流れを2トレイ同時に行うことで次の工程の準備時間を減らすことができ、スピードを上げることができたので最終的に施工日中に制作を終わらすことができた。



(6)メンテナンス① 12月2日、6日

水が漏れないようにセロファンと養生シートを挟んでアレンジを制作していたため、トレーからセロファンと養生シートがはみ出ており、すべて完成した時に養生シートが目立っていた。そこで、木枠の色に合わせて黒のガムテープを使い、養生シートの上からトレーの周りをテープで巻いて目立たないようにした。

(7)施工② 12月12日、13日

前回制作したアレンジからグリーン以外すべて抜き取った。白バラはすべて捨て、赤バラ、実物は形が悪いもの、腐っているものは捨てた。まだ使えそうな赤バラ、実物、オーナメント、キャンドルは再利用して使うので、1トレー分ずつ別のトレーに入れておき、そこに新しい花材を分配した。2回目の施工では、トレーに水が入っていて重いので、設置した状態でデザインだけ変える方法とした。前回のアレンジと同じように、先にキャンドル、リボンを挿して位置を確認してから、赤バラ、白バラ、実物、オーナメントの順に挿した。アレンジのトレーを動かさずにデザインだけ変更したため流れ作業で制作することは出来なかったが、1トレーずつ必要な花材をトレーに分けて入れ、そこから使用していくことで、花材を取りに行く手間を省くことができ、制作時間を短縮することができた。



(8)メンテナンス② 12月20日

赤バラ、白バラの挿し替えを行った。前回デザインから使用していた赤バラは色が変わり、白バラは開ききっていたため、新しいものに挿し替えた。また、カビが生えている実物はすべて抜いた。散った花びらからもカビが生えていたので、綺麗に取り除いた。

3. まとめ

フラワーパーク江南の準備期間と重なっていたこともあり、事前準備を那須野さんに任せてしまい、自分の段取りの悪さを痛感した。試作を行ったことで、1トレーずつの花材量が把握でき、当日もデザインどおりスムーズに作ることができた。1回目の施工では、グリーンの下処理に想定以上の時間がかかってしまったことで全体の4分の1しか制作することができず、2日間で終わるのか不安になった。しかし、流れ作業で効率をあげて、何とか作業を終わらすことができた。2回目の施工では、1トレーずつ必要な花材を分けて入れることで効率よく作業をすることができた。作業中は極寒で、花があまり悪くなるとは思わなかったが、白バラがすぐに開いてしまった。また、グリーンが密集していたため、グリーンに埋まっていた実物からカビが生えてしまい、白バラにも移って、より花びらが散ってしまった。グリーンが密集していること、温室の中なので湿度・温度が高かったことが原因だと考えられる。就職後も、しっかりと計画を立て事前準備を行うこと、その場の状況に合った一番効率が良い方法を考えること、施工場所の環境も調べておくことを考えながら売り場作りをしていきたい。